

ご家族みんなの元気を応援します！

元気ニュース

Genki News

Vol.32

様々な有効性をもつ奇跡のキノコ ベニクスノキタケ(牛樟芝)の発見!

ぎゅうしょうし

ベニクスノキタケ(牛樟芝)は、台湾にしか生息しないと珍しいキノコです。日本でおなじみのアガリクス、霊芝等のキノコは「第一世代キノコ」と呼ばれているのに対し、ベニクスノキタケは「第二世代キノコ」と呼ばれています。ベニクスノキタケは、台湾の高山にのみ生息する牛樟樹(ぎゅうしょうしゆ)の空洞部に寄生し成長します。古来から原住民に幅広い効果を持つ薬として用いられてきましたが、乱獲による絶滅危惧種となる恐れから台湾政府の主導のもと、ベニクスノキタケを保護するために、天然のベニクスノキタケの伐採は禁止されてしまいました。こうして、ベニクスノキタケは入手困難となり、値段も1キロあたり200~300万円と高騰してしまいました。このベニクスノキタケには、**第一世代キノコには含まれていないアントロキノノール**という成分をはじめ、**たくさんの新成分が含まれているのが特徴**です。



ベニクスノキタケの菌糸体



ベニクスノキタケの子実体



台湾自生するクスノキ

世界に認められたベニクスノキタケ

21ヶ国70種の特許取得

特許名称(癌以外)	特許を取得した国
肝臓の保護に用いる ベニクスノキタケシクロヘキササケン化合物	台湾、中国、日本、米国、韓国、ドイツ、フランス、英国
生理的疲労の緩和に用いる ベニクスノキタケシクロヘキササケン化合物	台湾、中国、日本、米国
B型肝炎ウイルスの抑制に用いる ベニクスノキタケシクロヘキササケン化合物	台湾、中国、日本、米国、韓国、ドイツ、フランス、英国
自己免疫疾病治療に用いる ベニクスノキタケシクロヘキササケン化合物	台湾、中国、日本、米国、韓国、ドイツ、ブラジル、英国、フランス、EU
糸球体硬化症を治療するための方法および組成物	米国
腎臓病を治療するための方法および組成物	台湾、米国、PCT
糖尿病を治療するための方法および組成物	米国
心血管動脈硬化を治療するための方法および組成物	米国

日本国内で有効性が認められた
ベニクスノキタケの特許証

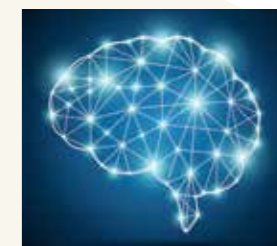
腫瘍細胞成長抑制 生理的疲労の緩和 B型肝炎ウイルスの抑制



腫瘍細胞成長抑制 生理的疲労の緩和 B型肝炎ウイルスの抑制

「アントロキノノール」が アルツハイマー型認知症を 改善する!!

Antroquinonol®



アントロキノノールの開発社ゴールデンバイオテックは、陽明大学の脳科学研究所の鄭菡若(てい かんじやく) 准教授と提携して共同開発したアルツハイマー認知症の予防に関する研究の結果、「アントロキノノールは、アルツハイマー型認知症を惹起するアミロイドβ蛋白の凝集蓄積を改善し、空間認知、学習能力、記憶力を改善する」ことを世界中の権威的な学術誌Nature(ネイチャー)の関連誌であるScientific Reportsにて公表しました。ゴールデンバイオテック社は、研究中の新薬アントロキノノールのアルツハイマーに対する有効性をテーマとし、世界中の100以上もの参加企業の中で、半年を経て審査選出された12企業の1つに選ばれました。そして、最終審査の結果、新薬部門において最高の栄誉を得ました。



ゴールデンバイオテック社 HPより引用



「アントロキノノール」を発見した GoldenBiotech® 社とは?

<ゴールデンバイオテック社>

2002年に台湾で設立。世界中の人々に幸せをもたらすために健康に良い成分の開発研究を続け、バイオテクノロジー事業に投資し、ベニクスノキタケ(アントロディア・カンフォ・ラタ)を専門とする製薬、健康食品企業です。会社設立以来、健康に良い成分に関するバイオテクノロジー技術の研究及び開発を使命として、天然植物の研究開発に努めており、老化に伴う疾病の予防、治療に関する医薬品と健康食品を開発しています。

■ゴールデンバイオテック社のこれまでの開発

- 2006 ベニクスノキタケの関与成分アントロキノノールを発見、実用化
- 2008 製品は台湾トクホの「肝臓保護」項目を取得
- 2012 新薬ホセナ(Hocena)の肺ガン第1期臨床試験が完了
- 2013 新薬ホセナ(Hocena)の肺ガン第2期臨床試験が開始
- 2015 日本厚労省がベニクスノキタケ菌糸体を非医薬品と承認
新薬ホセナ(Hocena)は、すい臓ガン、急性骨髄性白血病、肝臓ガンの三種類に米FDAの希少疾病用医薬品認定を取得

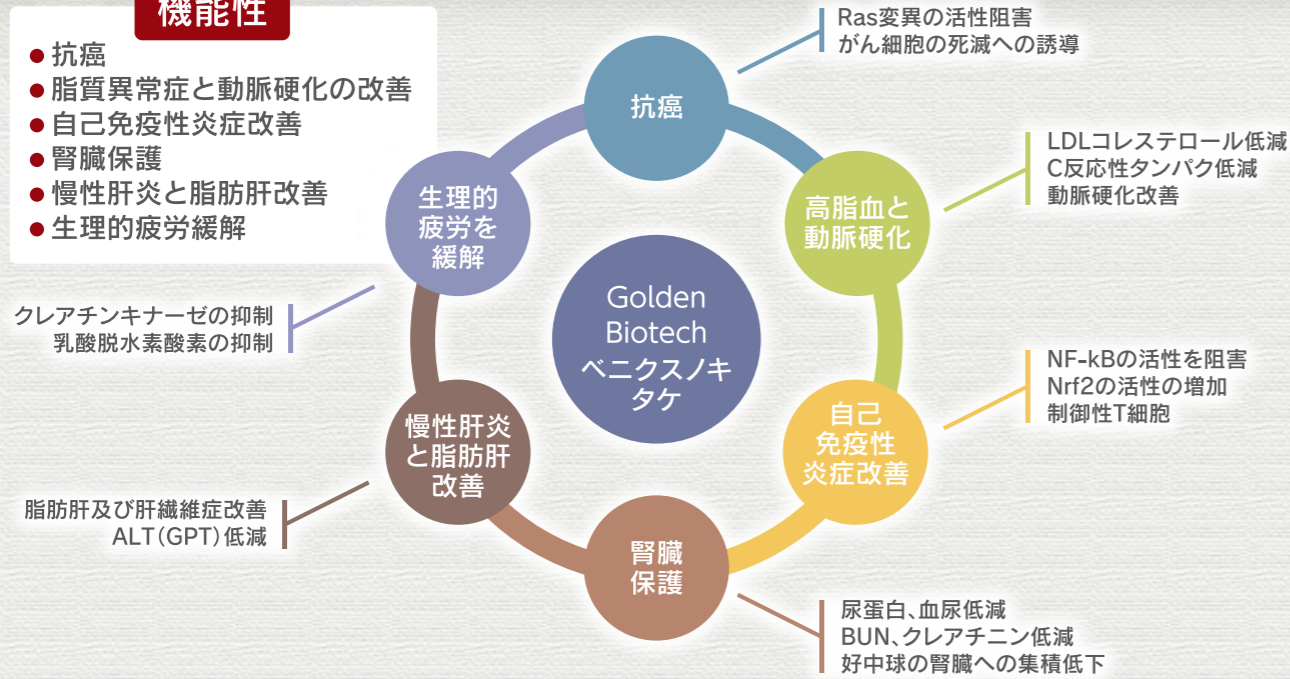


次のページからはアントロキノノールの効能、世界で認められたベニクスノキタケについて紹介します!

アントロキノールの様々な有効性

機能性

- 抗癌
- 脂質異常症と動脈硬化の改善
- 自己免疫性炎症改善
- 腎臓保護
- 慢性肝炎と脂肪肝改善
- 生理的疲労緩解



ベニクスノキタケの 7大抗病効能

効能① 抗がん効果

腫瘍の成長を抑制し、リンパ癌細胞を死滅させるが、正常細胞は傷つけない。

効果が報告されたガンの種類

- ・肝がん・白血病・肺がん
- ・リンパがん・口腔がん
- ・乳がん・子宮頸がん
- ・膀胱がん

効能② 保肝効果

肝臓の繊維化(肝硬変)を抑制し、B型肝炎ウイルスを抑える

効能③ 抗炎症効果

効果④ 血圧降下、血脂降下作用

効能⑤ アンチエイジング効果

老化の原因となる活性酵素やフリーラジカルを抑制する

効能⑥ 美白効果

紫外線から細胞を保護し、しみを抑える

効能⑦ 神経の保護効果

ベニクスノキタケの 3大免疫カアップ効果

効能① 免疫細胞の増殖能力を促進

T細胞の増殖を促進し、がんを消滅させる

効能② リンパ細胞の「自然殺手細胞」の活性化を促進

早期に積極的に防御し、がん細胞に抵抗する

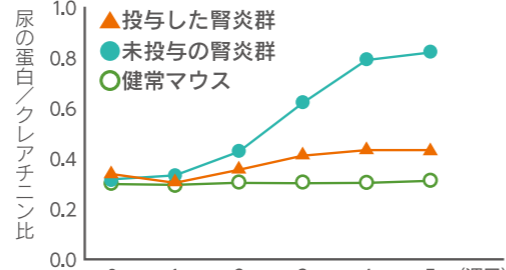
効能③ 食細胞の活性化を促進

食細胞(しょくさいぼう:ファゴサイトphagocyte)は、動物体内で組織間隙を遊走し、食作用をもつ細胞の総称であり、細胞性免疫を担い、外来の微生物などの異物を呑み込み、破壊するとされている。ベニクスノキタケはこの食細胞の働きを促進する。

アントロキノールが腎機能障害を改善した研究結果

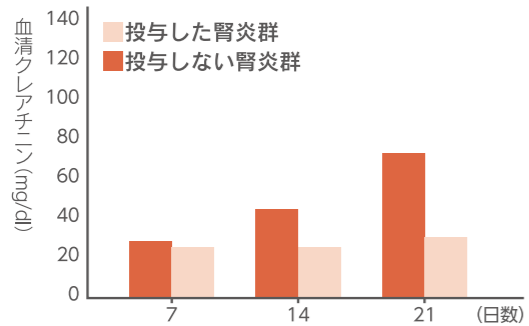
ゴールデンバイオテック社と台湾財団法人生物技術開発センター及び国防医学院の研究開発チームにより、重篤化すると腎不全を発症させ透析治療が必要となるループス腎炎に対する「ベニクスノキタケ抽出物の有効性検証」が実施されました。検証の結果、腎機能障害の判断基準となる尿蛋白、血清尿素窒素、クレアチニンの数値改善がみられることから、腎機能改善の効果が期待できます。

尿蛋白の低減効果



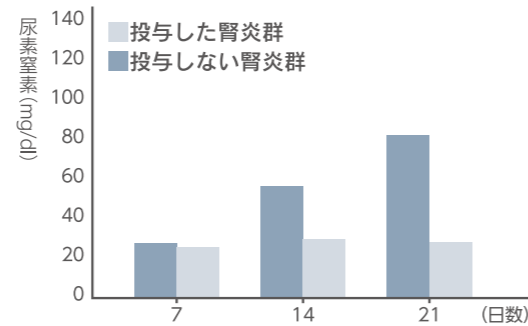
アントロキノールの投与によって、腎炎のマウスの尿蛋白の数値が、未投与の群より低くなっていることがわかります

血清クレアチニンの低減



アントロキノールの投与によって、未投与の群より血清クレアチニンが低減していることがわかります

尿素窒素の低減

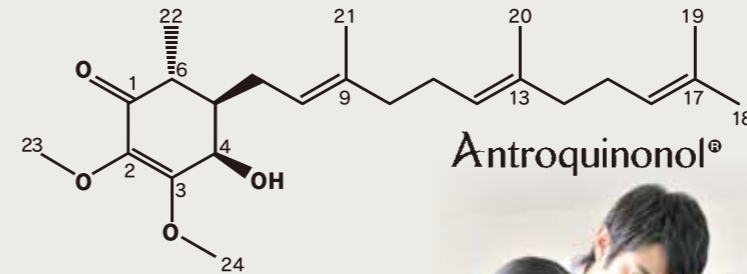


アントロキノールの投与によって、尿素窒素の量が未投与の群より低減していることがわかります

新たな薬、未来の希望をもたらす新成分!

Antroquinonol[®](アントロキノール)とは

アントロキノールは世界で唯一ベニクスノキタケにしか含まれない希少成分です。台湾の製薬メーカー「ゴールデンバイオテック社」により発見され、数年をかけて抽出に成功しました。



ゴールデンバイオテック社は世界の研究機関と強い協力関係を築き、その研究結果は学会や学術誌で数多く発表されています。現在、アントロキノールは癌や認知症などの新薬として研究が日々繰り返されており、アメリカでは肺癌の新薬としての臨床試験が進んでいます。また、他にも様々な機能性が確認されており、私たちの健康に寄与する新成分として多くの期待を集めています。